

## 多血小板血漿（Platelet-rich plasma）C G F療法に関する同意説明書

多血小板血漿（以下C G F）とは血液から血小板を濃縮した血漿です。C G Fに含まれる様々な因子の効力で組織再生や炎症除去などが期待できると言われています。

このPRPを創部に使用すると治癒が促進されるため、歯科インプラント治療を始め形成外科、心血管外科整形外科など多くの医療領域で実際に利用されるようになってきました。自家血（自分の血）をその場で使用するだけなので安全性が高いといわれています。

### 【治療方法】

静脈より血液を採取します（10cc～20cc ほど）採取した血液は、細菌などの混入が無いように注意しながら遠心分離器にかけ成分を分離し、PRPを採取します。採取したPRPは約2cc～4ccほどです。C G Fを患部に埋入します。

### 【C G F療法の利点】

自分の血液なので感染症のリスクが少ない。

自分の血液なのですべての血液型が適合しておりアレルギーなどの免疫反応のリスクが少ない。

### 【C G F療法の危険性】

採血に伴う危険性：採血時の血管損傷の可能性があります。特に血管が細い方では数回穿刺が必要になる場合があります。

血液の処理に伴う危険性：血液の処理には細心の注意をはらって行いますが、細菌などの感染源が混入する可能性があります。感染源が患部にて増殖する可能性があります。C G Fは感染に対する免疫機能も高いといわれています。

その他、発熱・発汗・疼痛などがまれに出る可能性があります。

### 【代替医療について】

C G F以外にも、同様の効果を期待できる治療として、人工骨のみを使用する方法などがあります。また、手術による治療法が選択できる場合もあります。これらの代替医療は、症例によって異なるため、個別に説明させていただきます。

### 【同意の撤回について】

治療に対する同意の撤回を行う場合には受付より「同意撤回書」を受領して必要事項を記入の上、受付へ提出してください。

### 【この治療の費用について】

この療法には以下の費用がかかります（税込）。

初診料 2.340 円

治療費用 16.200 円

**【いつでもご相談できること】**

治療の内容、スケジュール、費用等につきましては、いつでもご相談頂くことが可能です。尚、お電話でのご相談は患者様ご本人の確認が取れる場合のみ、お受けいたしております。

**【その他：次のことを御理解ください】**

体調が悪い場合は早めにお伝えください。発熱などの症状がある場合は施行できない可能性があります。

この治療を行った後、飲酒はお控えください。あまり熱いお湯の入浴は手術後だけお控えください。シャワーは可能ですが、あまり温めないようにしてください。口の中を指で触ったり、舌で触ったりしないでください。

治療を中止したい場合はいつでもお伝えください。